



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年4月1日朝刊西部版



御前崎市の天然記念物に指定されたクロマツ。同市の朝比奈中央広場

「旧朝比奈小の黒松」

名称は「旧朝比奈小学校（明治22年）、現在の同広場の場所に朝比奈小が開校の黒松」。樹高は12・7メートル、幹回り2・9メートル。市社会教育課によると1889年木を植えたといわれる。学校

地域のシンボル 住民喜ぶ

御前崎市の朝比奈中央広場にある推定樹齢160年のクロマツがこのほど、市の天然記念物に指定された。同広場にはかつて小学校があり、児童を見守ってきた地域のシンボルの指定を住民も喜んでいる。

御前崎市天然記念物に

は1977年（昭和52年）に閉校し、広場が造成されたが、クロマツは住民の愛着もあり残された。市内に生育するクロマツの中では最大級。樹勢、樹形ともに良好で、朝比奈地区の歴史を伝える象徴として貴重と判断された。

朝比奈小の卒業生の河原崎重治さん（73）は「私たちがとってはそこにあつて当たり前前の存在。指定を誇りに思う」と感慨深げに語った。

（御前崎支局・木村祐太）

①写真のクロマツの樹高は何メートルですか。また、推定樹齢は何年ですか。

樹高()メートル 推定樹齢()年

②このクロマツは御前崎市の何に指定されましたか。()

③このクロマツが貴重な存在である理由を記事から読み取って、20字以内で書きましょう(句読点を含みません)。

④あなたの学校や地域にはシンボルとなっているものがありますか。

()

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年4月1日朝刊西部版



御前崎市の天然記念物に指定されたクロマツ。同市の朝比奈中央広場

「旧朝比奈小の黒松」

名称は「旧朝比奈小の黒松」。樹高は12・7メートル、幹回りは2・9メートル。市社会教育課によると1889年、木を植えたとき、

地域のシンボル 住民喜ぶ

御前崎市の朝比奈中央広場にある推定樹齢160年のクロマツがこのほど、市の天然記念物に指定された。同広場にはかつて小学校があり、児童を見守ってきた地域のシンボルの指定を住民も喜んでいる。

御前崎市天然記念物に

は1977年（昭和52年）に開校し、広場が造成されたが、クロマツは住民の愛着もあり残された。市内に生育するクロマツの中では最大級。樹勢、樹形ともに良好で、朝比奈地区の歴史を伝える象徴として貴重と判断された。

（御前崎支局・木村祐太）

①写真のクロマツの樹高は何メートルですか。また、推定樹齢は何年ですか。

樹高(**12.7**)メートル 推定樹齢(**160**)年

②このクロマツは御前崎市の何に指定されましたか。(**天然記念物**)

③このクロマツが貴重な存在である理由を記事から読み取って、20字以内で書きましょう(句読点を含みません)。

(例)朝比奈地区の歴史を伝える象徴として。(18字)

児童を見守ってきた地域のシンボルとして。(20字) など

④あなたの学校や地域にはシンボルとなっているものがありますか。

((例)イチョウ クスノキ マツ ケヤキ サクラ 時計台 赤門 小山 城跡 など)

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、総合)